

GeneXus オブジェクトから開始されたプロセスダイアグラムを自動で送信し、実行する

ここまでで、顧客の予約入力に関する代理店の最初の要件は満たされました。もう 1 つの要件は、保留中のタスクについて航空会社に連絡する必要があることを代理店の従業員に電子メールで通知することです。

顧客はウェブを通じて自分で予約を入力するため、予約は営業時間外にも行われる可能性があり、航空会社に電話して予約手続きを進めるためには代理店の従業員に通知する必要があるため、これは重要な側面です。

「ContactAirlines」タスクのインスタンスの作成時に電子メールメッセージを送信するには、そのプロパティに移動し、「Send e-mail」プロパティを「True」に選択する必要があります。

▼ Advanced Properties

Optional routing type	Branch
Request comments	False
Work with documents	False
Send e-mail	True
Email notification template	(none)

「Email notification template」プロパティを使用して電子メールのテンプレートを定義することもできます。

ワークフローエンジンがメッセージを転送するには、使用するメールサーバーを定義する必要があります。

これは、ワークフロークライアントにて「サーバー設定」→「メイン」→「通知」で行います。

GeneXus GXflow 2024/12/11 - 17:18:56 Workflow

Management Console

サーバー設定

メイン

アプリケーション

言語

通知

セキュリティ

詳細設定

ライセンスマネージャー

通知

ポート 25 *

メール *

名前 *

認証が必要 いいえ *

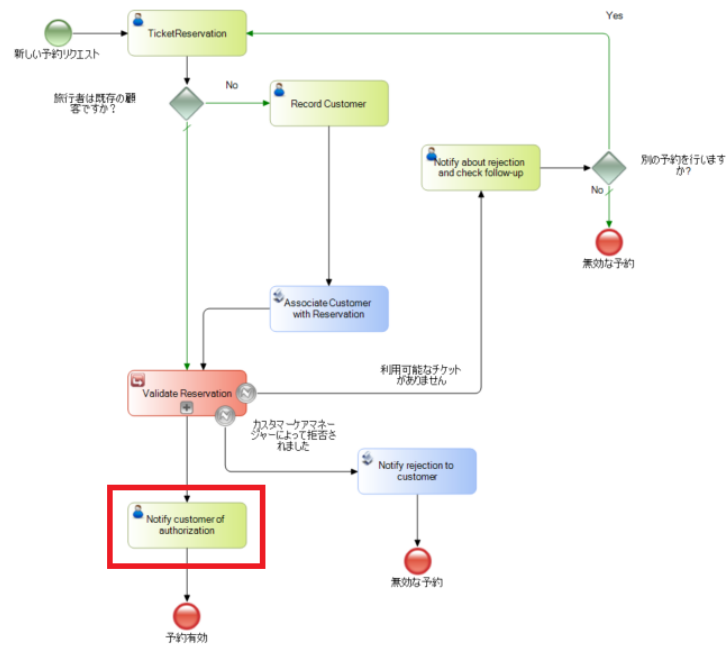
安全 いいえ *

保存 既定値を取得

いくつかのオプションが利用可能であることがわかります。メールを送信するために使用する SMTP サーバーの IP または DNS 値と、送信者に使用するメールアドレスと名前を設定出来ます。これらの設定により、ワークフローエンジンは「ContactAirlines」タスクの許可を持つすべてのユーザーに自動的にメールを送信します。

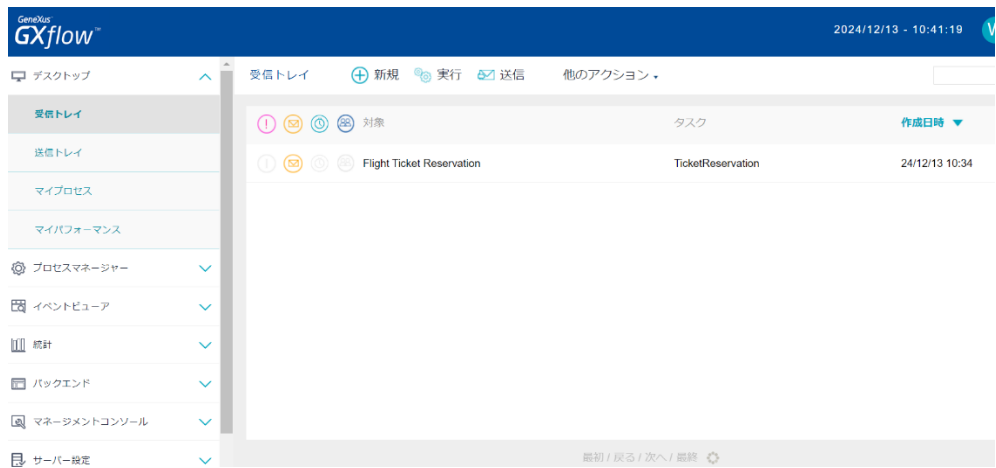
代理店が要求した最後の変更は、予約が成功したことを顧客に通知する作業を、システムが自動的に行うのではなく、個人的に行うことです。これにより、プロセスを完了すると、承認を通知するタスクが実行保留中として表示されるため、制御がメインプロセスに戻る様子を確認できます。

これを実現するには、承認タスクの顧客への通知のタイプをバッチタイプからユーザータイプに変更し、WebPanel 「NotifyAuthorization」を関連付けて関連データに「ReservationId」をマッピングします。



ここで、実行時にダイアグラムに加えた変更を確認します。


まずワークフロークライアントを実行しておきます。



顧客が予約データを入力するために使用する画面を実行するには、WebPanel 「TravelAgency」を右クリックして実行します。

You are logged
as: jparker@example.com

Customer name: John Parker



Flight ticket reservation

Please enter you reservation information

Date

29

Passengers Qty

Departure Airport

(なし) ▼

Arrival Airport

(なし) ▼


実行

チケット予約を入力するための画面が開かれていることがわかります。右上には、ログインしているユーザーが「John Parker」であることがわかります。

日付、乗客数「Passengers Qty」に 1、出発空港に「Carrasco」、目的地空港に「Guarulhos」を入力
します。

You are logged
as:jparker@example.com

Customer name: John Parker



Flight ticket reservation

Please enter you reservation information

Date

24/12/13

29

Passengers Qty

1

Departure Airport

Carrasco

▼

Montevideo

,

Uruguay

Arrival Airport

Guarulhos

▼

Sao Paulo

,

Brazil

実行

実行ボタンを押下します。次に、ワークフロークライアントを更新します。

GeneXus™
GXflow™

2025/07/04 - 16:35:26

デスクトップ

受信トレイ

新規

実行

送信

他のアクション

受信トレイ

送信トレイ

マイプロセス

マイドキュメント

マイパフォーマンス

プロセスマネージャー

ドキュメントマネージャー

対象

タスク

ステータス

FlightTicketReservation proce... Contact Airlines

準備完了

FlightTicketReservation proce... Contact Airlines

準備完了

FlightTicketReservation proce... Contact Airlines

準備完了

FlightTicketReservation proce... Contact Airlines

準備完了

Flight Ticket Reservation TicketReservation

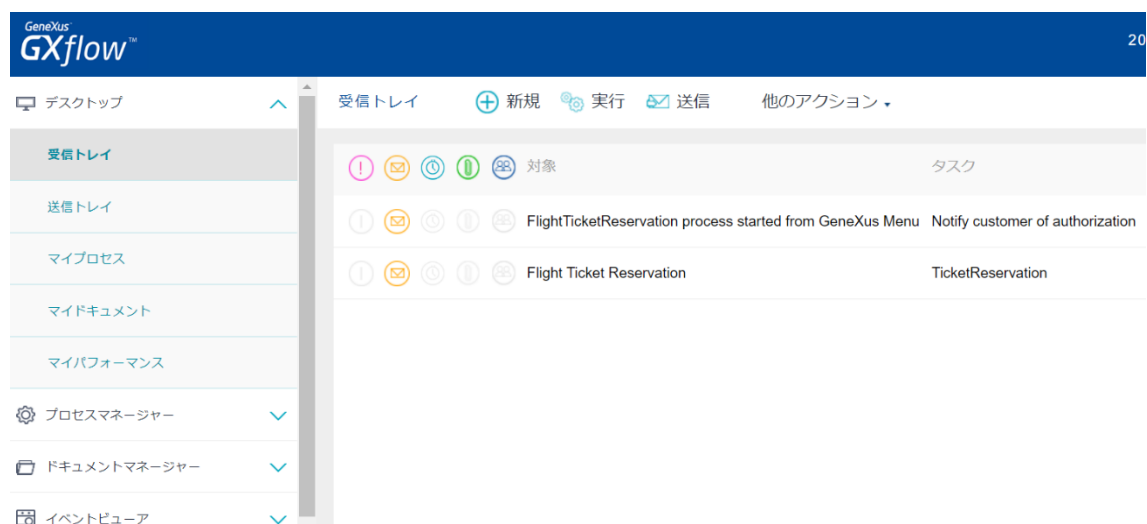
準備完了

受信トレイには、「ContactAirline」タスクのインスタンスが実行保留中として表示されます。これは、「FlightTicketReservation」プロセスのインスタンスが作成され、「TicketReservation」タスクが完了としてマークされたことを意味します。これは、顧客が自分の予約を入力する WebPanel「TravelAgency」にて行ったプログラミングの通りの動作です。

それでは、航空会社への連絡に関連するタスクを実行し、承認された予約が完了するまでプロセスを進めましょう。

「ValidateReservation」サブプロセスの最後のタスクを完了した後、フローはメインプロセスである「FlightTicketReservation」に戻り、「Notify customer of authorization」タスクが実行待ちになっていることに注目してください。

プロセスのサブジェクトが、前に割り当てたものになっていることもわかります。これは、今回はプロセスが GeneXus オブジェクトから開始されたことを示しています。



では、承認タスクを顧客に通知しましょう。予約が承認されたことを通知する対話型メッセージとともに、WebPanel「NotifyAuthorization」の画面が開きます。



ここで、「実行」と「送信」を押してタスクを完了します。これで航空券の予約プロセスが終了したことがわかります。

次の章では、代理店の異なる支店で同じ航空券予約プロセスを実行する方法を説明しますが、ある支店のタスクは別の支店のスタッフによって実行できません。